



うちどく
家読ブックリスト

うちリス



©Seiichi Horiuchi

その1

むすぶ

▼使用イラスト

『おそうじをおぼえたがらないリスのゲルランゲ』

J・ロッシュ＝マゾン／作

やまぐらと もこ ぽりうちせいいち
山口智子／訳 堀内誠一／画（福音館書店）

発行 2021.9



読書を愛するまち・あらかわ
荒川区立図書館

令和3年9月6日・登録(03)0044号

うちリス？

うちどくのブックリスト、^{りやく}略して「うちリス」です。

「うちどく（家読）」は、^{どくしょ}読書を通じてコミュニケーションを^{はか}図り、^{かぞく}家族の^{ふか}きずなを深めることを^{もくてき}目的にはじまった^{かつどう}活動です。



「うちどく」には特別なルールはありません。^{かぞく}家族や身近な人と本を読むことです。

^{かてい}ご家庭にあったスタイルで^{とく}取り組んでみましょう。

^{たと}例えば、「うちどく」の日を決めたり、同じ本を読みまわすなど、家族みんなでルールを決めてはじめてみる、などがあります。同じ本をみんなで読めば会話は^{はず}いっそう弾みます。

また、お互いに本を^{たが}すすめたりしてもいいでしょう。^{ほんや}家族そろって本屋さんで本を^{えら}選ぶなど、どんな本を読むか^{そうだん}相談しあうことでもコミュニケーションが^う生まれます。

こんごう 今号のテーマ

^{だい}第1号のテーマは「むすぶ」です。

「ゆいの^{もり}森」の「ゆい」には「むすぶ」という^い意味があります。

^{としょかん}図書館は、本と人を「むすぶ」、^{ひと}人と人を「むすぶ」^{くうかん}空間です。

^{ほん}2本の^なひもをむすぶように、^{ほん}何かがつながる本を集めました。

^{とお}遠く離れたお友だちでも^{とも}お手紙を送れば^{てがみ}心^{おく}をむすべるし、^{こころ}鉄道や船は、^{てつどう}歩いては^{ふね}行けなかつ

^{とちどうし}た土地同士をむすびます。^{ことばあそ}言葉遊びで「おむすび」の本も^{ほん}あったりして……？

そして本を一緒に読んで家族の^{ほん}絆^{いっしょ}も^よきゅっとむすんでください♪

【読書の目安】☆ 幼児～ ★ 低学年～ ★★ 中学年～ ★★★ 高学年～

今号の作成：荒川区立中央図書館（ゆいの森あらかわ）



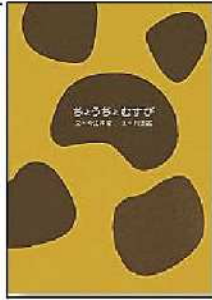
むすぶ

むすべるものはどんなもの？

『ちょうちょむすび』☆

いづみよしとむ 和田 誠
今江祥智／文 和田 誠／え
(BL出版)

ヒョウのとうさんとかあさんには、しんばいしていることがあります。それは、むすこのペポネに、ひげがないことです。そこで、みんなにわらわれないように、もりのおくふかくに かくれてしまふことにしました。さあ、ひげははえてくるのでしょうか。みんなだったら、どうやってひげをはやしたらいいとおもう？



『さんぼひものはつこい』★

にのみや ゆき こ たかばけじゅん
二宮由紀子／作 高畠 純／絵 (文研出版)

さんぼひもをしていますか？
そう、いぬをさんぼするときにつなぐ ひものことです。でもほんとうは、さんぼひものさんぼに、いぬを いっしょにつれていって あげているのです。そんなさんぼひもが、じぶんのなまえがある さんぼひも「ルーシー」とであいます。これってのはつこい？



『まだらのひも事件』★★★

しんそうばん 新装版シャーロック・ホームズ11
コナン・ドイル／作 うちだちか 内田 庶／訳
おかもと まさ 岡本正樹／絵 (岩崎書店)

きみのわるい口ぶえを聞いた姉は、「まだらのひも」ということばをのこしてなその死をとげた。そして二年後、自分も姉のへやであの時と同じ口ぶえを聞いたヘレンは、ホームズとワトスンに事件の調査を依頼する。「まだらのひも」とはいったい何だろうか。



『パンのかけらとちいさなあくま』

リトアニア民話
うちだりさこ 堀内誠一／画
内田莉紗子／再話 (福音館書店) ☆

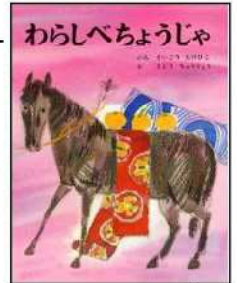
ちいさなあくまは、びんぼうなきこりから パンをぬすんで とくいがお。ところが、おおきなあくまたちは かんかんになって「なんてやつだ！ いますぐ あやまりにいけ」とおこります。
ちいさなあくまは、おわびとして きこりのために はたらくことになりました。

『わらしべちょうじゃ』☆

さいごうたけひこ／ぶん
さとうちゅうりょう／え (ポプラ社)

びんぼうなおとこがつかんだ
一ぼんの わらしべ。

わらしべをつかんだまま おとこがあるきだすと、そこに とんできたあぶがーびきとまった。すると、むこうからやってきた おとこの子があぶをほしいといい…。むかしむかしのおはなし。



朝顔のハガキ



『朝顔のハガキ』

夏休み、ぼくは「ハガキの人」に会いに行った！

やましに 山下みゆき／作 ゆの／絵 (朝日学生新聞社) ★★★

家に毎年夏にとどく朝顔のハガキ。なぜ送られてくるのか気になって、ハガキの人に会いに行く計画を立てた誠矢。そのことに大反対するばあちゃんをすりぬけ、ハガキの人のところへ！
そして自然の中で毎日进行をすこす誠矢におとすれた、ある人とのふしぎな出会い。一枚のハガキが遠くはなれた人と人をむすぶ。



『ぼくらの一歩 30人31脚』

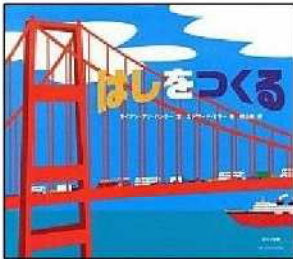
いとうみく／作 イシヤマアズサ／絵
(アリス館) ★★★

そつぎょう 卒業の半年前に転校してきた萌花。
やたら歓迎されたと思ったら、足が遅いの
に30人31脚に参加することになってしまった。でも思うようにタイムが伸びず、ギクシャクしたすクラス。目標は優勝なのに、どうなるの？！



ぶんか く 文化や暮らし

わたし くらしく
私たちが暮らしやすいようにむすばれているものってなんだろう？



『はしをつくる』★

ライオン・アン・ハンター／文

エドワード・ミラー／絵

あおやまみなみ
青山南／訳（ほるぷ出版）

はなれた場所と場所をつなぐ橋。橋は、形や材料をかえて、世界中のさまざまな場所で作られてきました。今もあたらしいかたちの橋がどんどんつくられています。どんな橋があるのか見てみましょう。



『お蚕さんから糸と綿と』★★

おおにし の おお
大西暢夫／著（アリス館）

「蚕」を知っていますか？絹糸をとるために飼育されるガの幼虫のことです。蚕が細い繊維をはき、繭になっていきます。その繭の繊維から生糸をつくる産業のことを養蚕といいます。滋賀県にある養蚕農家で蚕を育て、一本の糸ができるまでの命のおはなし。



『チェクポ

おばあちゃんがくれた
たいせつなつつみ』★

イ・チュニ／ぶん

キム・ドンソン／え

おおたけきよみ／やく（福音館書店）

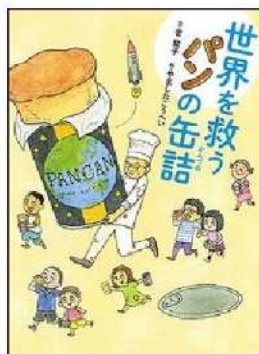
韓国ではかばんが貴重だったころ、子どもたちは大きく縫い合わせた布「チェクポ」に教科書やおべんとうを包んで学校へ通いました。チェクポの結び方はいろいろあります。おばあちゃんの作ってくれた大切なチェクポはどのように使われたのでしょうか。

『江戸の子ども ちょんまげのひみつ』

さく ち
菊地ひと美／作（偕成社）★

江戸時代では、ちょんまげ姿になることは、大人のあかしでした。生まれてから、ちょんまげを結うまでのくらしをのぞいてみましょう。

大人になるまでの男の子・女の子のかみ型や、くらしを今とくらべてみると、なにがちがうのでしょうか。ちょんまげの結いかたものっていますよ。



『世界を救うパンの缶詰』★★

すがせい こ
菅聖子／文 やましたこうへい／絵（ほるぷ出版）

パン職人の秋元さんは、阪神・淡路大震災をきっかけに、3年間保存できる「パンの缶詰」を開発します。困っている人を救いたいという思いは、缶詰と共に海外、宇宙へと広がっていきます。「あきらめなければ、それは失敗じゃない」。試行錯誤のすえに生まれた奇跡の缶詰の物語。



『ぼくらの山の学校』★★

やつかすみこ
八束澄子／著（PHP 研究所）

学校にも家にも居場所がないと感じていた、小学4年生の壮太。ある日「山村留学センター」のことを知り、そこで13人のメンバーと集団生活をはじめること。それぞれの悩みをかかえた子どもたちは、村の文化や自然を通して成長していきます。



きずな

大切にしたい家族や、ともだちとむすぶもの

『ぼくはおじいちゃんと戦争した』★★★

ロバート・K・スミス／著

こだまともこ／訳（あすなろ書房）

おばあちゃんが亡くなって、すっかり元気がなくなっておじいちゃんが、ピーターの家へ引っ越してくるようになりました。いっしょに暮らせるのはうれしいけれど、おじいちゃんの部屋にするため、ピーターはお気に入りだった自分の部屋を、追い出されてしまいます。ピーターは、部屋を取りもどすために、おじいちゃんと戦争をはじめます。



『アリババの猫がきいている』★★★

新藤悦子／作 佐竹美保／絵（ポプラ社）

夜になると、ガラスや人形たちが身の上話を語りだす民芸品店くひらけごま。その店に、人間とモノの言葉を聞くことができる猫が加わり、人とモノの橋渡しをして、モノたちの想いを叶えていきます。



『タンタンタンゴはパパふたり』☆

ジャスティン・リチャードソン&

ピーター・パーネル／文

ヘンリー・コール／絵

尾辻かな子、前田和男／訳（ポット出版）

オス同士のペンギンカップル、ロイとシロ。ほかのカップルが巣で何かをあたためているのを見て、まねをして石をあたためはじめます。そんな二羽に気がついた飼育係が石を卵に取りかえると…。生まれた子ども、タンゴと二羽のパパの本当にあったおはなし。

『もりのともだち、ひみつのともだち』★

原京子／作 高橋和枝／絵（ポプラ社）

まゆと きつねのコンタは てがみの やりとりをしている、ひみつのともだち。なつやすみに コンタのいる もりへ いき、ふたりであそんでいると、まゆにたいへんなことが おこった。コンタのはなしを きいたおじいちゃんにも、ひみつがありそうで…。



『つなのうえの ミレット』☆

エミリー・アーノルド・マッカーリー／作 津森優子／訳（文溪堂）

ミレットの住む町にやってきた男は、有名だったのに つなわたりの旅芸人を引退したベリーニでした。ワザを教えてほしいとおねがいたミレットは、きびしい練習にも夢中になり、やがてベリーニと心を通わせていきます。一本の「つな」が、二人のきずなをむすんだのです。



『髪がつなぐものがたり』★★★

別司芳子／著（文研出版）

「ヘッドネーション」という言葉を聞いたことはありますか？健康な髪を寄付してもらい、髪を失ってしまった人たちのためにウィッグ（かつら）を作る活動です。寄付をするには、なんと 31cm以上髪をのばす必要が！実際に寄付してみた子、ウィッグを心待ちにする子、そしてこの活動を広めている人たちの記録です。

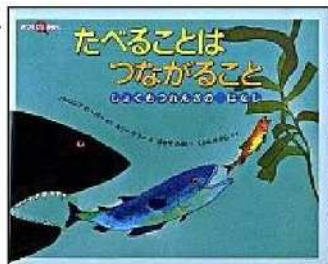




いのち

じぶん う かんが
自分が生まれるむかしのこと、考えてみよう

『たべることは つながること
しょくもつれんさのはなし』
パトリシア ローバー／さく
ホリー ケラー／え
ほそやあおい
くらたかし／やく（福音館書店）★★



たべものは、いきていくために かかせないものです。では、あ
なたが たべた いきものは、なにを たべていたのでしょうか。
せかいじゅうの いきものは、「しょくもつれんさ」でつながって
います。あなたも、その つながりのなかで いきているのです。

『ながいながい骨の旅』

まつたもとこ かわがみかすお
松田素子／文 川上和生／絵

さくらぎあきこ ぐんまけんりつしぜんしはくぶつかん
桜木晃彦、群馬県立自然史博物館／監修（講談社）★★★



むかしむかし、うちゅうの中に地球がうまれたとき、まだ生きも
のはいませんでした。

ながい時間をかけ、目に見えないほどちいさな生きものが
海の中にあらわれ、やがて背骨をもち、海から陸へとあがり、
わたしたち人間へとつながっていくのです。
骨がたどってきた、ながいながい旅のおはなし。



『たったひとつの どんぐりが
—すべての いのちをつなぐ—』

ローラ・M・シェーファー と
アダム・シェーファー／ぶん
フラン・プレストン＝ガノン／え
せなあいこ／やく（評論社）★

ドングリを うえたことは ありますか？ドングリは そだつ
とりっぱな木になり、さまざまないのちを つなげています。
ドングリからうまれる ゆたかなもりが うつくしいイラストで
えがかれています。

『たべる たべる たべること』

くすのきしげのり／作

おぶち
小淵もも／絵（おむすび舎）★



表紙をみると、二人でおむすびをたべようとしています。
とってもおいしそう！

たべることは、生きること。一人の女の子が成長していく
節目を「たべる」をテーマに、つたえます。
そして、たくさんのおむすびが、いろいろな場面で登場し
ます。みんなの思い出のおむすびはありますか？



『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』

はせがわよしふみ
長谷川義史／作（BL出版）★

おじいちゃんのおとうさんは どんなひと？
ひいおじいちゃんに ひいひいおじいちゃん、
そのまた おじいちゃんたち。
どんどん むかしに さかのぼると、さいしょは
いったい だれに たどりつくんだらう。あった
ことが なくても、みんな つながっている。
ぼくは だれの おじいちゃんに なるのかな？



『ウミガメ いのちをつなぐ岬』★★★

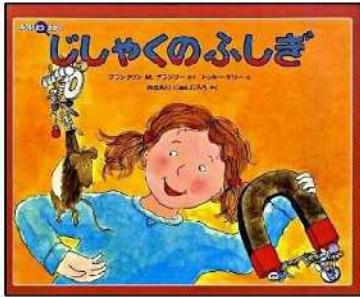
さくらいとしみ
櫻井季己／写真・文（少年写真新聞社）

おまえさき
御前崎海岸では、毎年アカウミガメが産卵しにやって来ま
す。卵がふ化するまで見守り保護する御前崎の人たち。
かんさつせん せいちょう
観察作戦と題して卵の成長を研究する小学生たち。
町の人たちとウミガメの関わりは、昔から暮らしの一部と
なっています。



やってみよう！

かぞく ^{だの} 家族で楽しんだり、マネしたりできるような本を集めたよ。



『じしゃくのふしぎ』★★

フランクリン M. ブランリー／さく
トゥルー ケリー／え
かなもりじゅんじろう／やく
(福音館書店)

じしゃくは ふしぎなちからを もっています。てつをたくさん ぶんくんでいるものをつりあげたり、じしゃくと じしゃくを ちかづけると はんばつしたりくっついたりします。みちしるべになるコンパスにもなります。なぜそうなるのでしょうか。じしゃくのふしぎをみましょう。



『おにぎりをつくる』★

なかやま ^{ながのよういち} 高山なおみ／文、長野陽一／写真 (プロンズ新社)

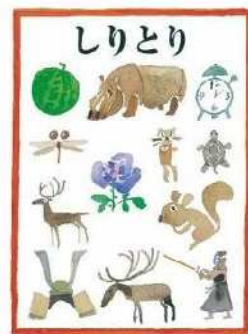
おいしいおにぎりをつくってみましょう。おこめを かっぱ で はかって、とぐところから はじめます。ただたごはんを てにとって、むすんで にぎってできあがり。どんなてで とぐのかな？どんなゆびで にぎるのかな？おとももこどもも、いっしょにつくってみたくなる 写真絵本です。



『たたんで むすんで ぬのあそび』

ひらの えりこ 平野恵理子／さく (福音館書店) ★

いえにあるハンカチやバンダナを くるくるまいたり むすんだり、たたむだけで いろんなものをつくることができます。バナナやおもしろぼうしをつくったり、バスタオルで おうまさんをつくり のってみたり。たのしくぬのあそびをしてみましょう。



『しりとり』★

あんのみつまさ 安野光雅／さく／え
(福音館書店)

えほんで しりとりをしてみよう！好きな えを えらんで ページをめくり、その えと しりとりできる えを みつけて、つぎにすすんでいこう。さいごの ページまで たどりつけるかな？ひとりでも、みんなでも、なんどでもたのしめるよ！

『けんだましょうぶ』★

にしひらあかね／作 (福音館書店)

けいくんが、けんだまをもって、あそびにでかけます。きつねやたぬきたちとであって、つぎつぎと けんだましょうぶをします。でも、ちょっとへんなけんだまばかり。けんだまのわざも、しょうかいされているので、ぜひやってみよう！



『てがみは すてきな おくりもの』★★

スギヤマカナヨ／著 (講談社)

家族や友だち、大切な人とはなれているときは、電話やアプリを使ったメッセージを送るのもいいけれど、たまには心をこめたてがみを書いてみたらどうだろう？葉っぱや貝がら。はがきや封筒は手作りしたものも使えるんだよ。工夫をこらして、すてきな思い出をつくろう。

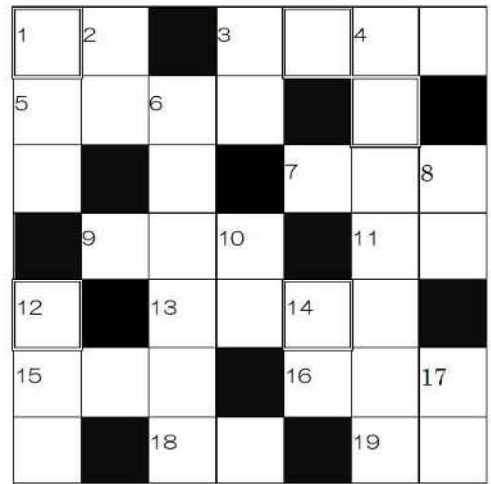
クロスワードパズル



のマスに入る5つの文字をならべかえると
場所の名前になるよ！ さて、な〜んだ？

こたえ

--	--	--	--	--



タテのかぎ

- 1 正方形や長方形などのように、四つの角がある
かたち
形。
- 2 『シートン動物記』(アーネスト・T・シートン
ぶん え で
／文・絵)に出てくる、ハイイロオオカミの
なまえ おおかみおう
名前。「狼王〇〇」
- 3 家の中をカベやトビウなどで区切った空間。
じぶん
自分の〇〇がほしい!
- 4 火事がおきたときに助けに来てくれる赤い車。
か し たす き あか くるま
- 6 カカオの実をいって粉にしたものを、砂糖や
み こな さとう
牛乳、バターなどで加工したお菓子。
ぎゅうにゅう かこう かし
- 8 秋が見ごろの、日本の代表的な花。
あき み にほん だいひょうてき はな
国花の一つで、50円硬貨にもかかっているよ。
こっか ひと えんこうか
- 10 ことわざです。
あお い あお
「青は〇〇より出でて〇〇より青し」
でし せいと し せんせい すく
弟子(生徒)が師(先生)より優れていること
のたとえ。
- 12 街でも、家が多い場所でもよく見かける、羽の
まち いえ おお ばしょ み はね
黒い鳥。特にゴミ収集所では注意!
くろ とり とく しゅうしゅうじょ ちゅうい
- 14 『〇〇は真夜中の庭で』(フィリパ・ピアス／作
まさな かにわ さく
高杉一郎／訳 岩波書店)
しゅじんこう おとこ こ ぞんざい にわ まよ
主人公の男の子は、存在しないはずの庭に迷い
こんで…。
- 17 金属などをらせん状に巻いたり曲げたりした
きんぞく じょう ま ま
もの。おさえるとちぢみ、はなすともどる。英語
えいご
では「Spring (スプリング)」と書くよ。
か

ヨコのかぎ

- 1 雲、雪、牛乳、塩、米…共通するのは何色？
くも ゆき ぎゅうにゅう しお こめ きょうつう なにいろ
- 3 体や姿を他のものや別のかっこうへ変えること。
からだ すがたほか べつ か
- 5 キュウリやヘチマの仲間の野菜。
な か ま や さ い
 ハロウィンの時に明かりとして大かつやく！
とき あ たい
- 7 地球をつつんでいる目に見えない気体。
ちきゅう いき で き
 これがないと息が出来ない！
- 9 カカオの実をいって粉にしたもの。
の もの み こ な
 飲み物にしたり、たて6のお菓子に加工したりするよ。
の もの か し が こう
- 11 多くは男の人が、自分のことをさす時に使う。
おお おとこ ひと しぶん とき つか
 漢字で書くと「僕」
かんじ か
- 13 食べ物などを長く保存するために凍らせること。〇〇〇〇食品、〇〇〇〇庫
た もの なが ほ ぞん こお
- 15 卓球やテニスなどでボールを連続して打ち合うこと。〇〇〇が続く。
たっきゅう れんぞく う あ
- 16 きちんと歯をみがかないと、〇〇〇になっちゃうよ！
は
- 18 十二支の三番目の動物。
じゅう に し さんばん め どうぶつ
 ね、うし、〇〇、う…
いえ うえ ふ ふん
- 19 家の上の部分をふさぐもの。
あめ ゆき ふ
 これがあれば、雨や雪が降っても濡れないね。
ぬ